

## 2024年度 第29回 小金井市フットサル選手権大会 競技要項

1. 主 催 ● 小金井市サッカー協会  
2. 共 催 ● (公財)小金井市体育協会  
3. 後 援 ● 小金井市教育委員会  
4. 期 日 ● 2024年5月25日(土) シニアの部  
5. 会 場 5月26日(日) 一般男子の部 一般女子の部  
6. 募集部門 ● 小金井市総合体育館大体育室  
7. 出場資格 ● 一般男子の部 8チーム、一般女子の部 8チーム、シニアの部 10チーム  
● スポーツ保険またはそれに類したものに加入しているチーム。  
● 指定された期日までに参加申込み手続きをしたチームで、次の基準を満たすこと。  
● 一般男子の部  
・1チーム15名以内の選手で構成すること。  
・代表者会議、大会中を通して参加できること。  
・登録選手全員が高校生以上であること。  
・20歳以上で当事者能力のあるチーム代表者が1名以上いること。  
● 一般女子の部  
・1チーム15名以内の選手で構成すること。  
・代表者会議、大会中を通して参加できること。  
・登録選手全員が中学生以上であること。  
・20歳以上で当事者能力のあるチーム代表者が1名以上いること。  
● シニアの部  
・1チーム15名以内の選手で構成すること。  
・代表者会議、大会中を通して参加できること。  
・登録選手全員が2025年4月1日で満40歳以上であること。  
● 同一部門で複数チームが出場している場合、複数チームに重複して登録はできない。  
8. 競技時間 ● 一般男子の部は12分ハーフ(インターバル5分)のランニングタイム。一般女子の部は10分ハーフ(インターバル3分)のランニングタイム。シニアの部は10分ハーフ(インターバル3分)のランニングタイム。  
9. 競技方法 ● 一般男子の部  
参加チームの1回戦総当たり方式による予選リーグのあと、各ブロック上位2チーム、3チームによるノックアウト方式の決勝トーナメントをおこなう。  
● 一般女子の部  
参加チームの1回戦総当たり方式による予選リーグのあと、各ブロック上位2チーム、3チームによるノックアウト方式の決勝トーナメントをおこなう。  
● シニアの部  
参加チームの1回戦総当たり方式による予選リーグのあと、各ブロック上位2チーム、3チームによるノックアウト方式の決勝トーナメントをおこなう。  
● リーグ戦は勝ち点制とする。勝ち点は、  
勝ち=3、分け=1、負け=0とする。  
同一勝ち点の場合は、以下の順序により順位を決定する。  
(1)当該チーム間の対戦成績 (2)当該チーム間の得失点差 (3)当該チーム間の総得点数  
(4)グループ内での総得失点差 (5)グループ内での総得点数  
(6)下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム  
-1.イエローカード1枚⇒1ポイント  
-2.イエローカード2枚によるレッドカード1枚⇒3ポイント  
-3.レッドカード1枚⇒3ポイント  
-4.イエローカード1枚に続くレッドカード1枚⇒4ポイント  
● 同点の場合、予選リーグは延長を行わず引き分けとする。ノックアウト方式では延長を行わずPK方式で勝者を決する。  
ただし、決勝戦のみ6分(3分ハーフのランニングタイム)の延長戦をおこなう。勝敗の決しない

- 場合はPK方式とする。
- 試合開始時に3名に満たないチームは、その試合を放棄したものとみなし、不戦敗とする。その場合のスコアは0-5とする。
  - 選手登録票提出後、キックオフまでに先発選手が出場不可能となった場合は、交代要員の中から補充することができるが交代要員の補充、および変更は認めない。  
大会中に2度の警告を受けた選手、および退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会規律委員会で決定する。
10. 競技規則
- 2023~2024年度の日本サッカー協会制定のフットサル競技規則を適用する。
  - 以下の項目については本大会用として大会規定を定める。
  - ピッチは横29m×横18m。
  - 試合球はフットサルボール4号球を主催者が用意する。
  - タイムアウトは今大会では取ることができません。
  - 反則の累積は5つとする。6つ目からDFKSAFをおこなう。
  - 競技者の数は試合開始時3名いなければ失格。
  - 登録された選手が試合途中でピッチに到着した場合は以下とする。  
前半開始後から前半終了時までに到着した場合は、前半終了までベンチに入れないと審判の許可を得て、後半から出場できる  
後半開始後に到着した場合は、ベンチに入れずその試合には出場はできません。
  - メンバーチェック時のコインストスで1ピリオドにキックオフするか、2ピリオドにキックオフするかを決める。1ピリオドの攻めるゴールについては、スケジュール表の左側のチームがオフィシャル席から中を見て左に入り右方向に攻めることとし、2ピリオドは攻撃方向とベンチを入れ替える。
  - 審判は原則として協会の派遣有級審判員が行う。帯同審判をお願いする場合、審判服(黒のシャツ・ショーツ・ストッキング)を着用し、笛と警告・退場のカードを持参すること。
  - 割り当てたオフィシャル(記録係)の担当をお願いします。
  - ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正副2着持参が望ましいが、必ず1着は用意すること。選手固有の背番号を必ずつける。副のユニフォームについてはビブスの着用を認める。各チームビブスを用意し交代要員としてベンチにいる時は、常時着用すること。
  - シューズは裏が飴色か白か無色透明のフットサル用・体育館用シューズとする。接地面に色がついている(接地面が白またはあめ色以外)は着用不可。ただしノンマーキングの刻印があれば前述の色でも着用してかまわない、  
すね当てを必ず着用すること。
11. 用 具
- 各部門、優勝・準優勝・3位の表彰を行い、賞状とトロフィーを授与する。
  - 各チームが自チームの選手に責任を持って対応する。
  - 加盟チームには別途協会より連絡
12. 表 彰
13. 事故処理
14. 参加申込
15. 参 加 費
16. 代表者会議
17. そ の 他